



学校だより 3月号

かさま

令和5年2月24日

No.502 横浜市立笠間小学校

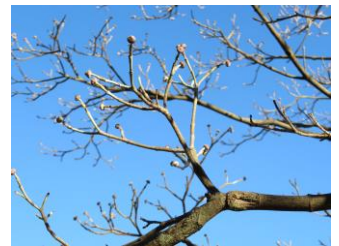
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kasama/>

【学校教育目標】かまがやくひとみ さわやかえがお まごころいっぱい かさまの子

一年間の感謝をこめて

校長 中里 純子

「おはようございます。」いつものように朝、東門に立って子どもたちを迎えていると、4年生の一人が私に近づいてきました。「校長先生、もう4月からの新しい担任の先生は、決まっていますか。」「まだ決まっていないのよ。」「ぼくは、また、〇〇先生がいいなあ。」その子は、今の担任の名前を口にしました。なんて素敵なのでしょう。一年間で、子どもと担任の絆がしっかりと出来ているからこそ、この子の言葉です。そして、子どもたちは、春を待つ木々の蕾が膨らみ始めたように、すでに、新しい春に向けての心の準備を始めているのだなあと実感しました。



先日、学校の郵便ポストに、まちの方からのお手紙が届いていました。

笠間小学校 校長先生へ

心あたたまる一日でしたので、お手紙を書きたくなりました。先日、小学校横の道路を友人三人と清掃しておりました。丁度学校帰りの子供達が通っていました。何人かの子供達が「ありがとうございます。」と言ってくれました。嬉しかったです。次に、公園に遊びに行く男子二人が「何か手伝うことありますか。」と声をかけてくれました。「ありがとうね」と答えましたが、私には、びっくりする程の言葉をいただきました。私たちの心は、とても、とても温かくなりましたよ。

こんな心豊かで温かい言葉がかけられる子供達が育っているんだなあと、一言、お礼の言葉を言いたくなりました。ありがとうございました。

このようなお手紙をいただき、私の心まで温かくなりました。すぐに全校朝会で、子どもたちにお手紙のことを話しました。やはり、声をかけたのは笠間小の子どもたちであることが分かりました。子どもがまちの中でこうした優しい声をかけられるのは、ご家庭でも、感謝の心や挨拶の大切さを日々伝え、導いてくださっているおかげかと思えます。そして、温かい目で子どもたちを見守り、こうしたお手紙を届けてくださる地域の方のやさしさを本当にありがたく感じています。

「子ども第一！みんな笑顔の温かい学校。チーム笠間で実現！！」この中期取組目標に向けて、次年度も、学校、家庭、地域がチームとなり、温かい学校をつくっていただけることを願っております。一年間のご支援ご協力、本当にありがとうございました。